

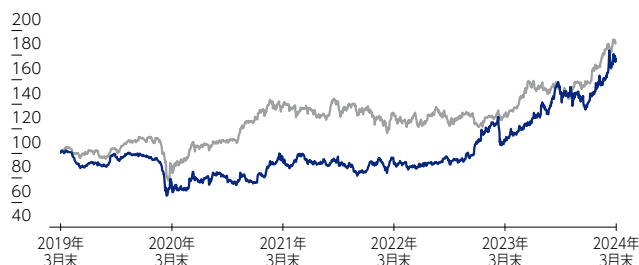
会社概要・外部評価

(2024年3月31日現在)

商号	株式会社みずほフィナンシャルグループ
上場（証券コード）	東京証券取引所プライム市場（8411） ニューヨーク証券取引所（MFG）
所在地	〒100-8176 東京都千代田区大手町1-5-5
代表者	執行役社長 木原 正裕
資本金	2兆2,567億円
発行済株式総数	2,539,249,894株
従業員数	2,457人 (みずほフィナンシャルグループおよび 連結子会社就業者数合計 52,307人)
設立日	2003年1月8日
ウェブサイト	https://www.mizuho-fg.co.jp

株価推移 東京証券取引所

— みずほフィナンシャルグループ — 日経平均



(注) グラフは、2019年3月末の終値を100として作成しています。

みずほフィナンシャルグループは2020年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っています。上記の株価推移は、当該株式併合の影響を考慮した金額を表示しています。

ウェブサイト評価



Gomez IRサイトランキング 2023
(みずほフィナンシャルグループ)



大和インベスター・リレーションズ
2023年インターネットIR表彰
(みずほフィナンシャルグループ)



日興アイ・アール 2023年度 全上場企業
ホームページ充実度ランキング
(みずほフィナンシャルグループ)



Gomez ESGサイトランキング 2023
(みずほフィナンシャルグループ)

受賞・認定等



プラチナくるみん
(グループ5社^{※1})



PRIDE指標2023
(グループ5社^{※1})



D&I AWARD 2023
「ベストワークプレイス^{※2}」
(グループ5社^{※1})



D&I AWARD賞^{※3}
(従業員数3001人以上の企業部門)
(グループ5社^{※1})



2024 J-Winダイバーシティ・アワード
「準大賞」(企業賞アドバンス部門)
(グループ5社^{※1})



ジャパン・アルムナイ・アワード2023
(グループ5社^{※1})



日経スマートワーク経営調査2024
(みずほフィナンシャルグループ)



健康経営優良法人2024
(大規模法人部門)
(グループ5社^{※1})

※1. みずほフィナンシャルグループ、みずほ銀行、みずほ信託銀行、みずほ証券、みずほリサーチ&テクノロジーズ

※2. ビギナー、スタンダード、アドバンス、ベストワークプレイスの4段階のうち最上位の認定

※3. アドバンス認定もしくはベストワークプレイス認定を受けた企業のなかで特筆すべき取り組みをしている企業へ贈られる賞

ESGインデックス組入状況 (2024年6月現在)



GPFI選定 ESGインデックス

総合型指数



FTSE Blossom
Japan Index



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

2024 CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数

GPIF選定 ESGインデックス（続き）

テーマ型指数

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)



イニシアティブ等への参画



国連グローバル・コンパクト
(みずほフィナンシャルグループ)



国連環境計画・金融イニシアティブ
(みずほフィナンシャルグループ)



責任銀行原則
(みずほフィナンシャルグループ)



責任投資原則
(みずほ信託銀行・アセットマネジメントOne)



持続可能な社会の形成に向けた
金融行動原則 (みずほ銀行)



エクエーター原則
(みずほ銀行)



インパクトコンソーシアム
(みずほフィナンシャルグループ)



サステナビリティデータ標準化機構
(みずほフィナンシャルグループ・
みずほ第一フィナンシャルテクノロジー)



PCAF
(みずほフィナンシャルグループ)



CDP気候変動プログラム
(みずほフィナンシャルグループ・
アセットマネジメントOne)



Net-Zero Banking Alliance
(みずほフィナンシャルグループ)
Net Zero Asset Managers initiative
(アセットマネジメントOne)



Asia Investor Group
on Climate Change
(アセットマネジメントOne)



Climate Action 100+
(アセットマネジメントOne)



GXリーグ
(みずほフィナンシャルグループ)



経団連生物多様性宣言イニシアチブ
(みずほフィナンシャルグループ)



異業種間生物多様性イニシアチブ
(みずほ銀行)



自然関連財務情報開示タスクフォース
フォーラム
(みずほフィナンシャルグループ・
みずほリサーチ&テクノロジー・
アセットマネジメントOne)



30 % Club Japan
(みずほフィナンシャルグループ)



人的資本経営コンソーシアム
(みずほフィナンシャルグループ・
アセットマネジメントOne)



一般社団法人ビジネスと
人権対話救済機構
(みずほフィナンシャルグループ)

本誌（本編および資料編）は、銀行法第21条および第52条の29に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

本資料には、将来の業績および計画に関する記述が含まれています。こうした記述は、本資料作成時点における入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、かかる記述および仮定は将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。

また、事業戦略や業績等、将来の見通しに関する事項はその時点での株式会社みずほフィナンシャルグループおよびグループ会社の認識を反映しており、一定のリスクや不確実性等が含まれています。これらのリスクや不確実性の原因としては、与信関係費用の増加、株価下落、金利の変動、外国為替相場の変動、法令違反、事務・システムリスク、日本における経済状況の悪化その他さまざまな要因があげられます。これらの要因により、将来の見通しと実際の結果は必ずしも一致するものではありません。

株式会社みずほフィナンシャルグループおよびグループ会社の財政状態および経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項については、本資料の他、有価証券報告書、決算短信等の本邦開示書類や米国証券取引委員会に提出したForm 20-F年次報告書等の米国開示書類等、株式会社みずほフィナンシャルグループが公表した各種資料のうち最新のものをご参照ください。

株式会社みずほフィナンシャルグループは、業績予想の修正等将来の見通しの変更に関する公表については、東京証券取引所の定める適時開示規則等に基づいて実施します。したがって、最新の予想や将来の見通しを常に改定する訳ではなく、またその責任も有しません。

株式会社みずほフィナンシャルグループ
〒100-8176 東京都千代田区大手町1-5-5

<https://www.mizuho-fg.co.jp/>

ともに挑む。ともに実る。

